佐渡市立金井中学校　令和４年２月28日　No.11

金井中だより

〒952-1208　新潟県佐渡市金井新保乙40番地　TEL 0259-63-4107
E-mail　kanai-js@sado.ed.jp　http://kanai-js.sado.ed.jp/

コロナ禍でも笑顔で頑張り続けたＲ３Ｋ中生徒

校長　香遠　正浩

今年度の生徒会スローガン『一笑懸命』は、「何があっても負けずに笑って頑張ろう。どんなことも全員が笑顔で乗り越えよう」という思いが込められていました。

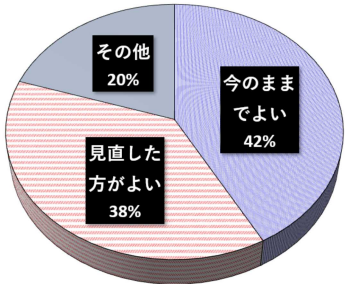
この一年も常時マスク着用での生活を強いられる中、当校生徒はスローガンの言葉どおり、生徒会活動はもちろん、日々の授業、自主学習、部活動、あいさつ、服装、整理整頓など学校生活全般にわたって規律を守り、全力で取り組んでいました。

年度末を迎え、生徒会本部が全校生徒に実施したアンケート結果は下の表のとおり６項目の全てにおいて肯定的評価が85％以上でした。

生徒会本部による全校生徒へのアンケート	肯定的評価
１　生徒会の各種行事に進んで参加できた。	９５％
２　自分の専門委員会の活動に責任をもって参加し、学校生活に貢献できた。	９２％
３　生徒会スローガン「一笑懸命」にふさわしい学校生活を意識して過ごせた。	８７％
４　「文武両道」を目指して、普段から意識し、行動することができた。	８５％
５　「規律」を守るよう自ら意識し、行動することができた。	９０％
６　「あいさつ」をよくしようと普段から意識をし、行動することができた。	９２％

２月８日の生徒総会では、本部役員が上記結果を報告するとともに、各委員会や部活動の代表から今年度の活動報告が行われました。その後、２Ａから*「靴下はふくらはぎまでの長さとなっているが、くるぶしまでの靴下ではだめなのか」*という質問・要望が出され、各学級で意見交換をしました。校則について問題意識をもち、全校生徒で話し合ってよりよい学校を創っていこうとする姿です。

全校生徒へのアンケートの結果は右グラフのとおりです。「その他」の中の代表的な意見は*「白だと汚れが目立つので、色は黒や紺も可としてほしい」*というものでした。



このような全校生徒の生の声も参考にし、今年度中に生徒会本部と協議の上、靴下の長さや色について見直しの方針をお示しします。

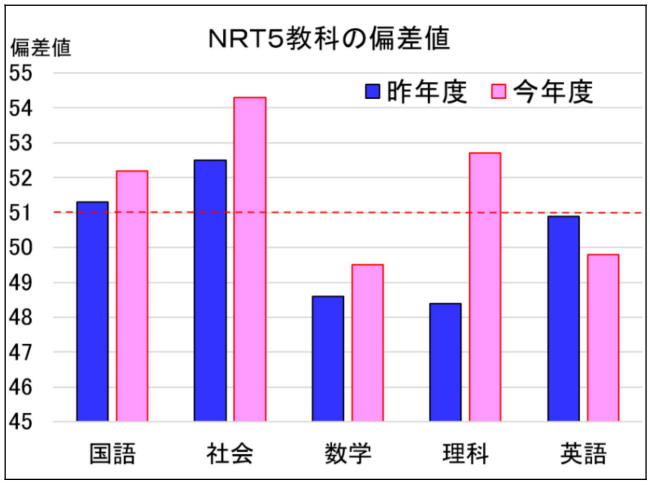
２月16日には、２年生中心の新生徒会による「３年生を送る会」が行われ、３年生に感謝の気持ちや思い出を伝えました。企画・運営を成功させた新生徒会はリーダーとしての自覚をもち、Ｋ中のよき伝統を引き継いでくれるものと思います。

ＮＲＴ学力検査の結果

１月に実施したＮＲＴ標準学力検査の学校全体の結果は下のとおりです。

各教科の偏差値、教科総合偏差値平均

国語	社会	数学	理科	英語	総合
52.2	54.3	49.5	52.7	49.8	51.7



今年度は知育の数値目標の一つとして、「ＮＲＴの偏差値平均を51以上にすること」を掲げて取り組んできましたので、教科を総合した学校全体の結果は「Ａ評価」です。

昨年度と比較しても４つの教科で向上していることが右のグラフから分かります。

知識・技能だけでなく、思考力・表現力の育成にも力を入れ、バランスの取れた確かな学力を身に付けさせようと、校内研修を積み重ねてきた成果と考えています。

この数値に満足することなく、目標に届かなかった数学と英語をはじめ、各教科・各学年の結果を分析して課題を明らかにし、必要に応じて補充指導を行ったり、指導体制を改善したり、授業改善を図ったりします。

なお、結果の個票はお子さんを通じてお渡ししますのでご覧ください。

令和4年度以降の部活動の設置方針

新型コロナウイルス感染防止のため部活動が休止となって一月が経ちます。一日も早く放課後の校内に生徒の活気あふれる声が戻って来ることを願っています。

部活動には、①「活動を希望する生徒」、②「使用できる施設・設備」、③「指導する教職員」の３条件が必須です。

これらの観点を基に、充実した持続可能な運営体制を図るために、令和４年度からは一部活動当たりの所属生徒数や活動場所・活動時間に無理や不均衡が生じないよう次の方針で設置します。

１　募集停止と休部

○　年度始めの部員決定段階で、部員数が市内大会出場条件に満たない場合は募集停止とします。

○　新入生は、募集が停止した時点で第２希望の部に移ることとします。

○　活動を続けてきた２・３年生部員については複数校合同チームでの大会出場が可能な種目については支援します。

２　部員数の上限

活動場所や中体連大会の登録人数の条件から、あらかじめ入部可能な人数を示し、調整を行います。

なお、令和２年に文部科学省は「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について」を示し、令和５年度以降、休日の部活動を段階的に地域に移行していくこととしました。

この「休日の部活動の段階的な地域移行」については、先日全家庭に配付した新潟県ＰＴＡ広報誌112号に詳しい説明が掲載されていますのでご覧ください。

「祝　卒業週間」の活動

新生徒会が間もなく卒業する３年生に感謝の気持ちをカタチで示そうと、２月 14 日から３月４日までを「祝卒業週間」と設定して、それに合わせて各委員会が活動を行っています。

以下、各委員会の取組を紹介します。

【保健委員会】
・感染症対策も兼ねて、メッセージを添えた石鹸をプレゼントしました。

【１・２学年委員会】
・ポケットティッシュに感謝のメッセージを付けて、３年生にプレゼントしました。

【情報委員会】
・３年生のリクエストソングを給食の時間に流しました。

【図書委員会】
・３年生の思い出の本を紹介するコーナーを設置しました。

【給食委員会】
・３年生に思い出の給食をアンケートをして、そのランキングを紹介しました。

【生活委員会】
・月曜日と木曜日は、３年生が昼休みに体育館を使えるようにしました。

【ボランティア委員会】
・３年生の合格と今後の活躍を願って、千羽鶴と垂れ幕メッセージを制作しました。

【応援団】
・三送会で３年生の激励応援を行いました。

【新生徒会本部】
16 日（水）には、全校で「３年生を送る会」を実施しました。新型コロナウイルスの感染が拡大してしまったため、保護者の参観が取りやめになったり、一部の内容にも修正が加えられたりしましたが、無事に実施することができました。

新生徒会本部主催の「思い出ムービー」、「お世話になった先生方からのサプライズの思い出クイズ」では３年生のなつかしい姿やエピソードが紹介されて、会場が盛り上がりました。他にも１・２年生からのプレゼントや応援団による熱い応援、３年生からもお返しの出し物や在校生へのエールなどがあり、感動的な会となりました。

さらに、３年生が築いてきた、自分たちで考え行動するという土台を、しっかりと後輩が受け継いでいる様子が見られました。

千羽鶴

石鹸のプレゼント

思い出の本コーナー

思い出クイズ

３年生より在校生へのエール

～～～～～～～～～～～～～　生徒の活躍の記録　～～～～～～～～～～～～～

〇令和３年度佐渡市スポーツ協会表彰（２/20）
・特別優秀競技者賞【個人】（バレーボール競技）　３年：土屋　夏海
・優 秀 競 技 者 賞【団体】（バレーボール競技）　男子バレーボール部

～～～～～～～～～～～～～